

令和6年度 第8回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和6年11月5日（火）午前9時00分～
 - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

令和6年度 第8回部長会概要記録

日時：令和6年11月5日

午前9時～

場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。

お忙しい中、令和6年度第8回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

10月23日に閉会した市議会9月定例会では、議員の皆さんから、この間の職員の不祥事に対して数々の厳しいご指摘がありました。私からは、問題の核心に真正面から向き合い、再発防止はもとより、しっかりと課題解決に取り組んでいくことを議場で申し述べたところです。二度とこのような不祥事が起こらないよう、このたび、本市の理事を座長とする『一般廃棄物収集業務の透明化・効率化検討会議』を立ち上げました。職員で構成していますが、アドバイザーとして外部の弁護士を招きながら、8月に提出を受けた調査報告書の内容を踏まえ、年度内を目途にスピード感をもって、実行力を伴った改革への道筋をつけたいと考えています。過去長年にわたり続いてきた悪しき体質から脱却して、八尾市役所の組織が生まれ変わるためには、強い決意と覚悟が必要です。それだけに、このたび立ち上げた「検討会議」には、大きな期待を寄せています。検討会議の皆さんには、極めて厳しい改革に向けて取り組む重責を担ってもらうこととなりますが、よろしく願いしておきます。

さて、先月末から今月にかけて衆議院議員総選挙をはじめ、八尾河内音頭まつり、文化の日記念式典など、大きなイベントが続きました。多くの職員や関係者の方々にご協力をいただき、無事に終えることができました。深く感謝申し上げます。

衆議院議員総選挙をめぐるっては、首相就任から8日後という戦後最短のスピード解散のため、タイトなスケジュールとなりました。この結果、本市をはじめ、全国各地で投票所入場券の発送が遅れるなど、混乱が生じましたが、本市においては、無事に終えることができました。とりわけ、今回の選挙では、龍華コミセン・山本コミセンの期日前投票所の開設時間を延長して、投票機会を充実することができました。職員の皆さんのご協力に心から感謝します。大変お疲れさまでした。

さて、現在、令和7年度予算編成の最中であり、人件費や扶助費の増加が見込まれる中、物価高の影響等も本市の予算編成に大きな影響を及ぼしています。加えて、市民ニーズが多様化している昨今、あらたな事業を展開する必要があり、そのためには既存事業の見直しが不可欠です。各部局においては、これまでも積極的に行政改革に取り組んでいただいておりますが、市民ニーズに照らして、事業の中止や休止などにより、限られた

財源をいかにして、より多くの市民の皆さんに振り向けることができるのか、全庁的な視点も持っていただきながら、予算編成にあたっていただくようお願いしておきます。

早いもので、今月中旬からは、市議会12月定例会が始まります。各部局長の皆さんにおかれましては、予算や議案につきまして、資料作成に遺漏のないよう努めるとともに、部局ごとに連携を図りながら、議員の皆さんに説明を尽くしていただくようお願いしておきます。

結びに、朝晩涼しくなってきました。部局長の皆さんにおかれましても、体調に十分留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 国民保護訓練の実施について

危機管理監

八尾市国民保護計画では、武力攻撃事態や緊急対処事態における本市域の住民等の生命・身体及び財産を保護し、住民生活・住民経済に及ぼす影響が最小となるよう、「住民の避難」、「住民等の救援」、「武力攻撃災害への対処」などの国民保護措置等を的確かつ迅速に実施することとしています。

今般、国・府と本市が、事態発生から情報収集、国の事態認定と対処方針決定、国本部の立上げと、対応する地方公共団体の指定、府・市本部設置、保護措置の実施までの流れと、行動の確認を行うため、図上による訓練を実施しますので、情報を共有させていただきます。

なお、本市の訓練参加者は、危機管理課職員のみとなりますが、平日の勤務時間中の訓練となりますので、訓練中の危機管理課への連絡等について、緊急の場合を除き、ご配慮をお願いいたします。

1. 日時

令和6年11月11日（月） 午後1時～午後3時（予定）

2. 場所

八尾市役所6階 危機管理課執務室他

3. 参加者

総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課 国民保護運用室

大阪府危機管理室 危機管理・国民保護グループ

八尾市危機管理課

4. 内容

図上訓練

<別紙1>における、事案の発生から情報収集、国の事態認定・本部設置から対応する市町村の指定、市の本部設置から保護措置の実施について、国・府・市の伝達の流れと、とるべき行動を府と市の国民保護計画に基づきシミュレーションする。

<別紙2>は、関係機関等との具体的な調整・行動のイメージ。

特に意見なし

2 個人情報の管理及び情報セキュリティの確保に関する点検の依頼について 総務部長

個人情報等の情報資産について、漏えい、滅失、毀損等が生じると、個人の生活や安全が脅かされるとともに、市民との信頼関係が崩れ、事務事業の遂行に支障を及ぼすおそれがあります。また、情報通信技術の進展等に伴い、情報資産が含まれるデータについて、インターネット等のネットワークを介しての漏えい等のリスクが高まっております。

このような脅威に対応するため、本市においては、個人情報の保護に関する法律、八尾市情報セキュリティポリシー等の法令等に基づき、情報資産の安全管理に努めているところです。

一方、国の個人情報保護委員会は、昨年度の企業、行政機関等からの個人情報の漏えい件数が過去最多であると公表しており、本市においても重大な個人情報の漏えい案件が確認されております。

このような状況の中、情報管理の徹底を図る観点から、総務課情報公開室及びデジタル戦略課が合同で、個人情報の管理及び情報セキュリティの確保の状況について、職員を対象に自己点検を依頼し、その結果の集約を行います。

点検の項目は、25項目程度を予定しており、点検結果の集約は、電子申請システム上に作成したフォームへの入力又は紙に出力した調査票に基づき行います。回答の期間は12月2日までの約1か月とし、集約結果は、部局長及び所属長に報告いたします。

なお、点検結果に基づき、一部の所属に対し、現地確認及びヒアリングを行うとともに、次年度以降も点検結果の集約を定期的に行い、個人情報の管理及び情報セキュリティの確保が適切に行われているかを確認させていただきますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

本案件は、総務担当所属長会議においても説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

【市立病院事務局長】

これは市立病院も対象ということですのでよろしいでしょうか。

【総務部長】

本来は、各実施機関で点検を行っていただくこととなりますが、この点検に合わせて行っていただいても問題ないかと思っております。

3 定年前早期退職制度にかかる勧奨退職希望者の募集の休止について 総務部長

毎年12月に定年前早期退職制度の利用希望者の募集を実施していますが、生産年齢人口の減少による人材不足や、定年年齢の引き上げ等により、今後はこれまで以上にベテラン職員の活躍が求められることから、今年度は例年通りの実施となりますが、来年度以降の募集は休止することといたします。

今年度の制度の対象者、概要については資料のとおりで、募集につきましては、11月29日にメールにてご案内させていただきます。

各部局内でご周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【こども若者部次長】

休止とされていますが、再開する予定はあるのか、ないのならもうこの際廃止にすればいいのではないかと、というのが提案の1つです。

また、この休止により一定の行革効果が見込まれると思いますが、今回この休止にあたって行革計画に位置付けられる予定はあるのか、この2点についてお願いします。

【総務部長】

まず、再開する予定がないなら廃止したらどうか、ということですが、この制度は国もまだ制度を維持しているという状況ですので、八尾市も制度としては持ったまま、募集は休止という形をとりたいと思います。

今後の人事制度の中で、この早期退職制度も今と違う形でやるべきだという議論になれば、この制度を改正して、また再募集という可能性はあろうかと思っています。現在のところ、再開の予定はありません。

2点目の行革効果ですが、結果として行革効果が出るかもしれませんが、早期退職者が出なければ効果がゼロとなかなか読みにくいものであります。令和7年度から休止し、募集を行わず、何人の早期退職者が出るかわかりませんので、行革の計画に載せる予定はありません。

4 公益通報制度の周知について

総務部長

環境部での一連の不祥事や兵庫県の報道の件もあり、改めて本市の公益通報制度について案内させていただきます。

本市の公益通報制度については、職員の法令違反に関する内部の職員及び外部の方からの通報・相談に対応する窓口を設置し、組織の自浄作用の向上により、法令順守を図り、市民の信頼を確保することを目的とするものです。

通報窓口は、各任命権者の人事担当課で、通報方法は資料のとおりです。外部通報を含む公益通報制度の詳細につきましては、市ホームページ及びグループウェアに掲載しています。

なお、公益通報の外部相談窓口や他の通報等含め、受付、調査等の流れなどについて、より実効性を高めるよう、今年度中を目標に、職員倫理条例をはじめとした規程類についても改正を行い、あらためて運用のあり方について周知しますので、各部局長におかれては、公益通報の趣旨を鑑み、現行制度について、所属部局内において周知いただくとともに、風通しの良い職場風土の醸成や法令順守意識の向上に、引き続き努めていただきますようお願いいたします。

【こども若者部次長】

改正されるのであれば、この際、ハラスメント禁止の条項を盛り込んでどうかという提案です。現行制度自体は、利害関係者との関係性に着目して制定されたという経過がありますが、現在の諸課題もこの際対応するという視点も盛り込まれてはいかがでしょうか。

【総務部長】

ご指摘の通り、現在の職員倫理条例は制定後、大幅な改正を行ってきておりませんでしたので、現在の条例につきましては、利害関係者との規定についてはかなり詳しく載っていますが、最近のハラスメントの関係や公益通報制度のあり方、コンプライアンスという言葉もあまり出てきません。アップデートをしていく必要性がありますので、その辺りも含めて、改正を行っていきたいと考えています。また、職員の皆さんにとってこの制度がわかりやすく相談しやすいということが一番大事ですので、研究しながら改正してまいります。

5 人事評価制度アンケートの結果について

総務部長

アンケート実施目的ですが、現在の人事評価制度が、制度の目的やねらいに沿った仕組みとなっているかどうかを検証するとともに、結果を踏まえ、より良い制度となるよう見直しを図ることとしております。

次に、アンケート概要ですが「人事評価制度全般」「マネジメントサポート制度」についての質問となっており、回答率44%となり、昨年度から9%増となりました。

アンケート結果については、グループウェアに掲載し、その旨全課通知します。通知時期ですが、今月上旬にマネジメントサポート制度の実施通知と合わせて行う予定です。

次に、アンケート結果の活用ですが、まず1つに「令和6年度マネジメントサポート制度」への活用を図ります。今年度においては、回答結果を踏まえ、意見対象者を拡大し、より丁寧にマネジメントサポート制度と意見入力について周知することで、多くの意見を入力いただけるよう精度を高めます。

2つ目に令和7年度人事評価制度への活用を図ります。人事評価制度の公正公平な運用のため、評価者と被評価者の双方が人事評価に関する共通認識を持てるよう、引き続き研修等により意識啓発を図るとともに、システムによる運用について円滑な導入とその後の活用を図ります。

最後に、人事評価制度に関する取り組みスケジュールを資料のとおりお示しいたします。毎年度、ご覧のとおりスケジュールで実施する予定をしておりますので、引き続き人事評価への取り組みにご協力いただきますようお願いいたします。

また、本日、人事評価表のデータを保存するためのUSBをお配りしておりますのでご確認ください。

特に意見なし

6 「人権週間」及び「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みについて

人権ふれあい部長

はじめに、「人権週間」について、お知らせいたします。

1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択され、日本では、12月10日を最終日とする12月4日～10日までを「人権週間」と定め、「世界人権宣言」の意義を訴えるとともに、人権尊重の意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施しております。

例年、人権週間にあわせて近鉄八尾駅前をはじめとする市内各駅において、「人権週間啓発活動」を実施しております。市長をはじめ、各種団体にもご参加いただき、市民に人権の大切さについて考えていただく機会としております。

次に、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」について、お知らせいたします。北朝鮮当局による拉致問題は、拉致された方々の人権を踏みにじる重大な犯罪であり、到底許すことができないものです。わが国では「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」に基づき、12月10日～16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定めて、さまざまな啓発活動を実施しております。「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みの一環として、昨年度と同様に「ブルーリボン」を作成いたしました。部局長のみなさまには「誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」として、啓発週間に合わせブルーリボンの着用にご協力頂きますようお願いいたします。また、12月本会議においての

着用もお願いいたします。

なお、人権週間等の啓発活動については、下記の枠内に記載しておりますのでご覧ください。本案件は、総務担当所属長会議においても説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

7 ビジネスチャンス発掘フェア2024の開催について

魅力創造部長

「ビジネスチャンス発掘フェア2024」の開催並びにご協力のお願いでございます。

1月27日（水）と28日（木）の両日、「ビジネスチャンス発掘フェア2024」をマイドームおおさか2階・3階展示場で開催します。

市内のものづくり企業の技術と製品をPRするとともに、販路開拓・企業間交流などビジネスチャンスの発見と獲得の促進を目的とし、平成14年度から、八尾商工会議所、大阪シティ信用金庫と本市で組織する八尾市産業博開催実行委員会におきまして、展示商談会を開催してまいりました。平成23年度からは広域連携により事業規模を拡大し、今年度も引き続き広域連携により大阪府内を中心としたものづくり企業との合同展示商談会「ビジネスチャンス発掘フェア2024」と題して開催いたします。

本年度の商談会には、全体で189社が出展し、このうち、八尾市関連として、65社が出展を予定しています。入場は無料となっており、初日の27日には、午前9時30分から同会場3階の展示場前ロビーにて、オープニングセレモニーを開催します。

また、期間中は「ビジネスセミナー」も同時に開催され、27日は信州大学特任教授の山口真由氏が、28日は株式会社講談社編集次長の近藤大介氏が講師となるセミナーも予定されています。

なにかとお忙しい時期とは存じますが、各部局長の皆様におかれましては、市内ものづくり企業の製品技術が一堂に会する機会となりますので、お時間の許すかぎりご来場いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、各部局長さまへのご案内状につきましては、簡略化のため省略させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

8 消防出初式について

消防長

消防職員並びに消防団員の士気高揚と防火・防災に対する決意をあらたにするるとともに、消防装備とその消防力を披露して、より一層市民の信頼と理解を得ることを目的に令和7年八尾市消防出初式を開催します。

- 1 日時 令和7年1月13日（月） 午前10時00分～12時00分（小雨決行）
- 2 場所 八尾市空港1丁目209-7
大阪府中部広域防災拠点
- 3 概要 ・分列行進（徒歩部隊及び車両部隊）
消防団ポンプ車操法訓練披露

- ・ 救助隊訓練披露
- ・ 一斉放水訓練（消防署、消防団、幼年消防クラブ等）
- ・ 車両展示、記念撮影

4 参加関係団体

- ・ 幼年消防クラブ、自主防災組織、自衛消防隊、消防支援ボランティア

※ 部長級以上の職員の皆様にはメールにてご案内を送付させていただきます。

※ 気象状況等により中止と判断した場合は、当日の午前7時にホームページへ掲載しますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

特に意見なし

9 第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査のお礼等について

選挙管理委員会事務局

10月27日執行の衆議院議員総選挙についてのお礼でございます。

選挙事務従事をしていただいた職員の方々をはじめ、施設運営者、各種団体等のご配慮、ご尽力により、適正かつ円滑に投・開票事務が行われましたことをご報告するとともに、心より厚くお礼を申し上げます。

ご従事いただいた方の人数や、投票率については、資料に記載のとおりでございます。

また、期日前投票につきましては、今回から、龍華、山本コミセンでの投票時間を、市役所市民ロビーと同じにさせていただきましたが、前回、R3の衆議院選挙より、有権者数は減っておりますが、投票者数は約1300人多い、約26600人となりました。

今回の選挙日程にも関係ありますが、事前に、解散総選挙を想定して準備してはいたものの、日程が決定したあと、正直、選管事務局もバタバタで、従事者のみなさんへ事務要綱のお届けや説明動画のアップが遅くなったこと、投票立会人さんとの調整がタイトであったこと含め、多岐にわたり、本当にご苦勞をおかけし、ご協力いただいたことに改めてお詫びとお礼を申し上げます。

なお、次回の選挙予定は、来年7月の参議院議員通常選挙となっております。またその節はどうぞよろしく願いいたします。

特に意見なし

その他として、11月2日の大雨に対する警戒配備対応について、危機管理監から報告があった。

次に植島副市長から以下の発言があった。

・この10月、各所属でイベントなどが多く、超過勤務で過重労働となっている報告が他の月に比べて非常に多かったという印象を持っています。必要な業務ということは認識していますが、過重労働は基本的には法に違反しているということですので、やはり限られた時間の範囲の中で仕事をしていくことが重要です。特に管理職の皆さんには認識をしていただいて、事務事業のさらなる見直しもしっかりしていただき、職員が上限時間を超えず、体も心もしっかり

休息していただいて仕事に邁進していただける環境を作っていただくよう各部局協力していただきたいと思います。

- ・2025年、大阪万博が始まります。やおプロモーションとコラボしたイベントが非常に多いという認識を持っています。コラボ等がされていないイベントについては、今後連携を取りながらイベントを盛り上げていただき、関西万博を市民の方々にさらに周知していけるようご協力をお願いいたします。

- ・予算編成について、本市の財政状況が非常に厳しい中、人口減少や人事院勧告による人件費増など経費が嵩んでいます。しかし、財源には上限があります。まだまだ見直していただくことが必要でありますので、各部局内のコミュニケーション、予算編成をする財政課とのコミュニケーションをしっかりとっていただき、令和7年度の予算が組める状況に持っていきたいと考えていますので、各部局において事業のさらなる見直しも含めて、しっかりと対応していただくようお願いいたします。